

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	26,580	5.7	558	△1.4	593	△1.8	421	△11.9
29年3月期第3四半期	25,152	8.1	566	137.0	604	128.8	478	499.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 564百万円(5.4%) 29年3月期第3四半期 535百万円(238.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	205.34	—
29年3月期第3四半期	232.95	—

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,501	4,062	23.2
29年3月期	13,520	3,528	26.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,062百万円 29年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,600	8.6	810	61.5	800	47.7	480	22.7	233.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。平成30年3月期(予想)の1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	2,102,000株	29年3月期	2,102,000株
30年3月期3Q	48,296株	29年3月期	48,261株
30年3月期3Q	2,053,726株	29年3月期3Q	2,053,739株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

- ※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の金融政策や経済政策を背景に企業業績は堅調に推移し、緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速や地政学的リスク等による景気の下振れ懸念など、不確実性が高まり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、円安傾向や輸入冷凍牛肉のセーフガード発動等により原材料価格が上昇する中、人手不足を背景とした人件費や物流コストの上昇等により経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは営業部門におきましては、首都圏及び関西地区の販売強化や外食部門等の開拓により売上の拡大を図るとともに、チーム営業の推進により営業力の強化を図ってまいりました。生産部門においては、品質管理を一層徹底し「安全で安心な質の高い商品」の提供に取り組むとともに、主力商品の増産に対応するため新工場設立により生産設備の増強を図りました。食肉部門については、輸入・国産ブランド肉の販売強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、265億80百万円（前年同期比5.7%増）となり増加いたしました。損益面では、売上高は増加しコスト削減に努めましたが、新工場設立による諸経費の増加により、営業利益は5億58百万円（前年同期比1.4%減）、経常利益は5億93百万円（前年同期比1.8%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億21百万円（前年同期比11.9%減）の計上となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ハム・ソーセージの売上高は伸び悩みましたが、ローストビーフや生ハム等の売上が好調に推移したため、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は108億59百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、ハンバーグ類や簡便性を追求した惣菜商品の売上が好調に推移したため、売上高は増加しました。この結果、この部門の売上高は38億44百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、輸入牛肉及び国産牛肉の売上高は伸び悩みましたが、輸入豚肉はブランド肉の販売強化を図り売上拡大に努めた結果、売上高は増加いたしました。この結果、この部門の売上高は、117億65百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、売上高は1億11百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ39億80百万円増加し175億1百万円となりました。これは主に季節的要因により受取手形及び売掛金が増加したこと及び新工場設立により有形固定資産が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ34億47百万円増加し134億39百万円となりました。これは主に季節的要因により買掛金及び未払金が増加したこと及び新工場の機械等の新設によりリース債務が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ5億33百万円増加し40億62百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,456,045	2,353,086
受取手形及び売掛金	3,041,094	5,126,519
商品及び製品	1,226,090	1,638,248
仕掛品	195,362	217,806
原材料及び貯蔵品	233,596	341,292
繰延税金資産	104,825	104,900
その他	47,584	103,620
貸倒引当金	△3,482	△5,919
流動資産合計	7,301,117	9,879,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,177,984	2,002,876
機械装置及び運搬具（純額）	218,299	267,614
土地	1,750,370	1,615,921
リース資産（純額）	717,675	1,411,930
その他（純額）	427,296	187,755
有形固定資産合計	4,291,626	5,486,097
無形固定資産	99,952	103,220
投資その他の資産		
投資有価証券	1,622,342	1,817,796
その他	214,835	221,419
貸倒引当金	△8,916	△6,270
投資その他の資産合計	1,828,262	2,032,945
固定資産合計	6,219,841	7,622,264
資産合計	13,520,959	17,501,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,790,817	4,651,979
短期借入金	2,909,532	3,269,026
リース債務	188,906	330,009
未払法人税等	122,067	125,043
賞与引当金	131,663	49,997
役員賞与引当金	7,907	3,138
その他	1,101,779	1,481,351
流動負債合計	7,252,671	9,910,545
固定負債		
社債	200,000	400,000
長期借入金	1,062,598	977,212
リース債務	592,086	1,205,071
繰延税金負債	206,234	264,551
環境対策引当金	2,657	2,657
厚生年金基金解散損失引当金	26,922	26,922
退職給付に係る負債	459,029	451,634
その他	190,037	200,923
固定負債合計	2,739,566	3,528,972
負債合計	9,992,237	13,439,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,324,163	1,715,069
自己株式	△4,461	△4,575
株主資本合計	3,084,627	3,475,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,833	618,122
退職給付に係る調整累計額	△40,739	△31,240
その他の包括利益累計額合計	444,094	586,882
純資産合計	3,528,722	4,062,300
負債純資産合計	13,520,959	17,501,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	25,152,044	26,580,329
売上原価	20,512,057	21,747,670
売上総利益	4,639,986	4,832,659
販売費及び一般管理費	4,073,194	4,273,833
営業利益	566,792	558,826
営業外収益		
受取利息	104	97
受取配当金	28,011	28,827
受取賃貸料	19,336	19,358
その他	28,336	27,300
営業外収益合計	75,789	75,583
営業外費用		
支払利息	35,041	33,494
その他	3,183	7,214
営業外費用合計	38,225	40,708
経常利益	604,355	593,700
特別利益		
投資有価証券売却益	2,540	-
損害賠償金収入	739	3
特別利益合計	3,279	3
特別損失		
固定資産除却損	5,103	409
減損損失	519	448
特別損失合計	5,622	858
税金等調整前四半期純利益	602,012	592,846
法人税、住民税及び事業税	123,587	171,209
法人税等調整額	-	△74
法人税等合計	123,587	171,134
四半期純利益	478,425	421,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	478,425	421,711

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	478,425	421,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,423	133,288
退職給付に係る調整額	13,542	9,499
その他の包括利益合計	56,966	142,787
四半期包括利益	535,391	564,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	535,391	564,498

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。